

PROGRAM NOTE 2016年4月



夢を叶えたラジオ少年・中村哲郎アナウンサーを訪ねて
レポーター：埼玉県川口市・小笠原広行



もうあれから5年の月日が経過した。東日本大震災発生直後から、声を枯らしてリスナーに沿岸からの避難を呼び続け、不眠不休で、安否情報や避難所の情報を放送し続けた当時、ふくしまFMのアナウンサーがいた。今回インタビューをさせて頂いた長野県佐久市にあるコミュニティFM局“fmさくだいら”でパーソナリティをされている『中村哲郎(なかむらてつろう)さん』、その人である。

長野県長野市出身の彼は、幼い頃からラジオが大好きで、高校生の頃は「はがき職人」として名を馳せ、放送作家を目指す程、ラジオが大好きな少年であった。大学卒業後、編成マンとして千葉の民放FM局:BayFMに入社し、9.11の同時多発テロ事件を切っ掛けにアナウンサーに転身。さらに在京民放FM局:インターFMのアナウンサー兼ニュースデスクとして勤務。静岡県でテレビやラジオのMC、ナレーター、レポーター等を経て、縁あってふくしまFMのアナウンサーとなつた。東日本大震災後は「福島県のリスナーの皆さんに支えられ、ラジオの本来持つ、あたたかさ、人と人とのつながりの素晴らしさを教えていただきました」と彼は語っている。2013年4月から、彼の母親と奥様の故郷・長野県佐久市にあるコミュニティFM局“fmさくだいら”で、現在パーソナリティを勤められている。

昨年8月、出張帰りに立ち寄った北陸新幹線JR佐久平駅で同局を受信し、心暖まるベリカード(:サイン&メッセージ入り)を得たが、番組表にサイマルラジオの紹介があった。早速、スマートフォンアプリをダウンロードして、サインを頂いたパーソナリティ(山田真智子さん)の番組宛に、メッセージを送り、リアルタイムで双方向性のラジオ放送であることを知った。

これを契機に、通勤時間帯の電車内で、中村哲郎さんの担当する「ワクワクモーニング(月曜日～金曜日 7:00～10:00)」に投稿をするようになった。この3時間の生放送番組は、最新の設備で配信をされているが、中村哲郎さんの「ワンマン運用」で進められる。全国ニュースやローカルな話題、交通情報や取材番組などが織り交ぜられているが、まず初めて聞くリスナーが驚くのは、「天気予報」である。北は岩手県から南は宮崎県、さらに、オーストラリア・ケアンズ、台湾、ドバイと海外の天気予報が流れるのである。これこそコミュニティFM局でありながら、リスナーの拡がりを感じる一場面である。そして、リスナーにとっての楽しみが、毎日変わる「メッセージテーマ」である。「はがき職人」であった中村哲郎さんらしい「仕掛け」であるかは定かではないが、テーマに沿ってメッセージがたくさん届くのである。時に、緊急アンケート等も発信され、中村哲郎さんの軽妙なトークで、電車内で爆笑することもしばしばである。また、リスナーがスタジオに集結して番組に登場するなど、サイマルラジオを使った『中村JAPAN』の広がり、さらには、リスナー間の繋がりを強く感じる番組である。

今回、中村哲郎さんのインタビューを試みた。このインタビュー番組を通じて、多くのBCLの方々が、尾崎一夫先生が日頃お話しされる『送り手が縦糸、リスナー間の横糸』を感じて頂ければ幸いである。皆様もサイマルラジオで、また、お近くでの直接受信で、中村哲郎さんの「ワクワクモーニング」をお聴きなることをお奨めする。

尚、このインタビュー番組をお聴きになられてのご意見やご感想を“fmさくだいら”にお送り頂いた皆様にはご好意により『中村哲郎さんの直筆サイン入りベリカード』と『番組表』が発行されます。返信用切手120円を同封の上、皆様のご感想等をお送り下さい。

【宛先】〒385-0028

長野県佐久市佐久平駅東1番地1

株式会社エフエム佐久平「直筆サイン入りベリカード」係

【URL】<http://www.fmsakudaira.co.jp>

最後に、今回のインタビュー取材を快く引き受けて頂いた中村哲郎さん、ならびに“fmさくだいら”的スタッフの皆様、写真をご提供頂いたリスナー仲間に、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。



サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
4月02日	国際開発地域ボランティア (2) 上城貴志	4月03日	聖書遊覧バス：ヨシュア紀 (9)
4月09日	fmさくだいら放送局訪問記 小笠原広行	4月10日	聖書遊覧バス：ヨシュア記 (10)
4月16日	薬学（漢方）研究を目指して (1) 松瀬俱子	4月17日	リスナーからの「お便り交換の時間」
4月23日	薬学（漢方）研究を目指して (2) 松瀬俱子	4月24日	聖書遊覧バス：ヨシュア記 (11)

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.org>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。（mp3形式）

放送時間：日本時間 午前7時半～8時 17760kHz (再放送) 午後8時～8時30分 15400kHz
(米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信)

